

私たちは、いま議会改革に取り組んでいます

区議会で審議を重ねた施設が、 6月30日にリニューアルオープンしました

文京スポーツセンター（文京区大塚3-29-2）は、施設・各種設備などの更新と併せて、プールエリア内及びトレーニングルームの全面リニューアル、スポーツ多目的室の新設等を行いました。



▲外観



▲競技場



▲プール



▲トレーニングルーム

全議員の提案で「文京区 旅館業に係る計画及び適 正な管理運営に関する条 例」を可決

今定例会では、旅館業施設の適正な運営を図り、区民の良好な生活環境を確保するため、全議員の提案による「文京区旅館業に係る計画及び適正な管理運営に関する条例」を可決しました。また、区長提出の12議案を審議し、いずれも原案どおり可決しました。なお、議案に対する議決結果と各会派の賛否を2面に掲載しています。

5月招集議会

議会期間 5月14日の1日間
本会議(5月14日)
*定例会の会期を5月14日から平成31年4月30日までの352日間としました。

6月定例会

議会期間 6月4日から6月25日までの22日間
本会議第1日(6月4日)
*議員提出の条例1件、付帯決議1件を可決しました。
*区長提出の11議案及び請願6件の審査を、それぞれ所管委員会に付託しました。

請願

()は付託委員会採択となったもの
○沖繩「辺野古新基地」建設の中止を求める請願 (総務区民)
○場外馬券売り場(後楽園オフト)の撤去を求める請願 (総務区民)
○消費税率10%への増税中止、減税を求める請願(総務区民)
○建築紛争の予防と調整に関する請願 (建設)
○まちづくり条例に関する研究会創設を求める請願(建設) 継続となったもの
○同性カップルのパートナーシップを公的に認証する制度の導入に関する請願 (総務区民)

な管理運営に関する条例に対する付帯決議
本条例の施行に当たり、条例の適正な運用を図り、規則の制定において十分配慮するよう求める付帯決議を、合わせて全議員一致で可決しました。



本会議第1日(6月4日)にて可決

議員提出案件

可決した案件 1件
◎文京区旅館業に係る計画及び適正な管理運営に関する条例

可決した意見書 3件
◎日本年金機構の情報セキュリティ対策の見直しを求める意見書
内閣総理大臣、厚生労働大臣宛て

◎旧優生保護法による優生手術の被害者救済を求める意見書
内閣総理大臣、厚生労働大臣、内閣官房長官、衆議院議長、参議院議長宛て
◎ヘルプマークの更なる普及推進を求める意見書
内閣総理大臣、厚生労働大臣、国土交通大臣宛て

審議した案件

*副議長の辞職を許可しました。

*議員選出監査委員に渡辺智子議員(公明党)を選任することに同意しました。

*教育長の退任に伴い、佐藤正子氏(新任)を任命することに同意しました。

*識見を有する者のうちから選任する監査委員の任期満了に伴い、竹澤正美氏(再任)を選任することに同意しました。

*区長提出の追加1議案の審査を所管委員会に付託し、委員会の決定どおり可決しました。

▽区長提出案件 10件(可決)
事件……………2件(可決)
▽議員提出案件 1件(可決)
付帯決議……………1件(可決)
意見書……………3件(可決)
▽請願……………6件(うち採択1件)

審議した主な案件(要旨)

区長提出案件

◎文京区放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部を改正する条例

放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、放課後児童支援員の資格要件を拡大するほか、規定を整備するものです。

◎文京区民会館条例の一部を改正する条例
動坂会館を新設するものです。

※全ての議案は、2面に掲載しています。

区議会を傍聴してみませんか

傍聴は、区議会での審議の状況を直接ご覧になることができる身近な方法です。本会議では63人、委員会では25人の方が、先着順に傍聴することができます。受付開始時に定員を超えたときは、抽選を行います。

また、本会議の一般質問は、インターネットでも配信しています。

■傍聴受付の流れ

会議当日の午前8時30分から受付を開始します。

- ①シビックセンター23階区議会事務局受付にお越しください。
- ②受付票に住所・氏名を記入し、傍聴章をお受け取りください。
- ③係員の指示に従って入場し、傍聴してください。
- ④お帰りの際は、傍聴章を区議会事務局受付にお返しください。

■手話傍聴

本会議の一般質問において、手話通訳による傍聴ができます。希望される方は、定例議会初日の6日前までに申込みが必要です。

*詳細については、ホームページの「傍聴の受付」をご確認ください。区議会事務局へお問合せください。



▲23階区議会事務局受付



▲傍聴席（議場）

■本会議動画を 議場ロビーで配信

お子さんと一緒に傍聴に来られた方などが、傍聴席での傍聴が困難になった場合、議場ロビーに設置したモニターにより、本会議の様子を視聴することができます。



▲傍聴モニター（ロビー）

■インターネット議会中継（録画）

文京区議会ホームページでは、本会議での一般質問の様子を公開しています。平成27年6月定例議会からの録画映像を、議員名や日程などから検索して視聴することができます。なお、最新の質問は、一般質問の最終日から4日程度（日曜日、土曜日、休日を除く）で公開を開始します。



▲インターネット議会中継画面

HP <http://www.bunkyo-city.stream.jfif.co.jp/>

平成30年6月定例議会 議案に対する議決結果と各会派の賛否

○賛成 ×反対 ()は、議長を除く出席議員数

付託委員会	議案番号	議案名	自	未	共	公	永	市	ま	結果	
			(8)	(7)	(6)	(5)	(3)	(2)	(1)		
区 長 提 出 議 案											
条 例	総務区民	1	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可 決
		2	文京区特別区税条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	
		3	文京区民会館条例の一部改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	
	厚 生	4	文京区シルバーピア条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	
		5	文京区営住宅条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	
		6	文京区障害者住宅条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	
		7	文京区介護保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	
		8	文京区保健衛生事務手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	
		9	文京区旅館業法施行条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	○	
	文 教	10	文京区放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	○	
事 建 設	12	訴訟上の和解について	○	○	○	○	○	○	○		
件 文 教	11	文京区立駒本小学校内装改修その他工事（一期）請負契約	○	○	○	○	○	○	○		
議 員 提 出 議 案											
条 例 等	—	議1	文京区旅館業に係る計画及び適正な管理運営に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	可 決
		議2	議員提出議案第1号文京区旅館業に係る計画及び適正な管理運営に関する条例に対する付帯決議	○	○	○	○	○	○	○	
意 見 書	議会運営	議3	日本年金機構の情報セキュリティ対策の見直しを求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	可 決
		議4	旧優生保護法による優生手術の被害者救済を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	
		議5	ヘルプマークの更なる普及推進を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	

会派の略称：自…自由民主党文京区議団、未…ぶんきょう未来、共…日本共産党文京区議会議員団、公…公明党文京区議団、永…文京永久の会、市…市民の広場・文京、ま…みんなの・まちづくり

●議案に対する議員別の賛否は、ホームページでご覧になれます。

平成30年度委員会視察 「総務区民委員会」「厚生委員会」「文教委員会」

総務区民委員会（7月9日・10日）

- 愛知県一宮市
「市民が選ぶ市民活動支援制度に関する調査・研究」
- 滋賀県長浜市
「黒壁を中心とした商業と観光戦略に関する調査・研究」
- 岐阜県大垣市
「自治体のICT戦略に関する調査・研究」



▲黒壁スクエアにて

厚生委員会（6月28日・29日）

- 兵庫県神戸市
「ICT地域包括ケアモデル（介護予防モデル）に関する調査・研究」
- 広島県尾道市
「総合病院を核とした寝たきりゼロの地域包括ケアシステムに関する調査・研究」



▲神戸市役所（議場）にて

文教委員会（7月5日・6日）

- 長崎県長崎市
「長崎市立図書館の取組に関する調査・研究」
「長崎市歴史的文化遺産の保存・活用方針に関する調査・研究」



▲長崎市立図書館にて

※建設委員会の視察については、次号掲載予定です。
※委員会視察報告書は、作成し次第ホームページに掲載します。

代表質問(要旨)



公明党 岡崎 義顕



公明党 松丸 昌史

B1ぐる路線拡充について

交通不便地域解消のため、既存の千駄木・駒込ルートと目白台・小日向ルートを基本に、千石・大塚方面への延長、本郷・湯島地域にルートの新設が路線の再編が必要かと思われるが、見解を伺う。

路上喫煙禁止区域の拡大を

問 「文京区歩行喫煙等の禁止に関する条例」の施行から9年が経過し、嫌煙意識の高まりや、国や都の動き等、喫煙に対する社会状況も大きく変化している中で、区内全域を路上喫煙禁止にする時期にきているのではないか。

中小企業の設備投資への支援について

問 中小企業が新たに導入する設備に掛かる固定資産税を、自治体の判断で3年間、最大でゼロにできる「生産性向上特別措置法」の制度を活用し、区内の中小企業の設備投資を促して生産性向上を図ることを支援すべき。見解を伺う。

医療的ケア児支援事業の展開を

問 医療的ケア児が子どもらしい生活を送り、その家族がくつろいだひと時を過ごせるよう、既存の施設を活用し、サポートする事業が展開できないかと考えるが、保育所や学校等の受入先を広げてほしい。区の見解を伺う。

子育て支援の視点で占春園を考える

問 園庭が狭い保育園も多い地域であることから、子どもたちの遊び場、子育て支援の場となるよう、占春園整備について、所有者である筑波大学と話し合いを進めてはどうか。

高齢者対策について

問 「人生100年時代」と言われる中で、高齢社会における様々な問題や課題を積極的に発掘し、区の高齢者対策の将来のグランドデザインをどう描いていこうとするのか伺う。

文京ハイフマラソン開催を

問 区の人口は、増加しており、この先、人口が流出しない政策を考えていく必要がある。わくわく感のあるま

質問の掲載は、本会議での質問会派順です。

ちづくりのために、区内でのハイフマラソンの開催を提案する。

区長 地域住民が主体となり、関係機関等の理解をいただくことで、開催へとつながるものと考えている。新たなマラソン大会が実施されることとなった場合には、区としても後援などの支援を行っていく。

東京オリンピックピック・パラリンピックについて

問 区にとって良い機会であり、大いに本区の良さを発信していくべきと考えるが、具体的取組を伺う。

区長 カイザーズラウテルン市等との交流実績を生かし、ドイツ・ホストタウン事業の取組等を充実させていくことにより、国内外の交流を育み魅力ある「文の京」を発信していく。

根津神社参道の無電柱化について

問 幅員が狭くても地域の協力により民地に地上機器を置くことができれば、不忍通り拡幅工事に合わせ、根津神社参道の無電柱化は可能と考えるが、いかがか。

区長 現在の技術では、不忍通りの拡幅工事に合わせて無電柱化を図ることは難しいが、国や都の技術開発や民有地を活用した地上機器の設置に対する支援拡充の動きなど注視していく。

特別支援学級設置について

問 根津・千駄木地域の中学校への特別支援学級設置の請願が採択されたが、具体的なスケジュールについて伺う。

教育長 入学する可能性のある生徒の居住地や通学経路、6年生の進学状況等、区全体

音羽パークロード600高架下の再整備を

問 24年前にできた音羽パークロードは、お祭りや消防団等の地域活用、保育園や子どもたちの利用も確認されている。しかし、清掃が徹底されず、池や噴水も憩いの場になっていない。ヘルズゾーンを子どもたちの走り回れる広場に転用するなど再整備の時期が来たと判断し提案する。

死後の準備について

問 高齢単身世帯が増え引取り手のない遺骨が増えている。生前に葬儀社と死後事務の準備を行い、その実現を保障していく仕組みの導入を社会福祉協議会と検討してはどうか。

区長 単身高齢者が、住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らせるサポートを社会福祉協議会と検討している。

都立病院の独立行政法人化について

問 周産期や難病など行政的医療を担う駒込・大塚病院等の都立病院への交付金を削減する独法化方針の検討をやめ、直営で充実を図るよう都に求めるべきか伺う。

区長 都立病院の経営形態の在り方は、都において十分な議論がなされるものであり、都に働き掛ける考えはない。

再開発地域の浸水リスク対応について

問 昔から浸水リスクのあった春日・後楽園駅前地区市街地再開発地域の時間最大雨量が114ミリから153ミリに改定となったことから、区の浸水リスク対応について伺う。

区長 水害時に迅速に対応できるように、マップを作成するとともに、発災時における区の災害対応力の向上に努める。

民泊施設による生活トラブルへの対応策について

問 ごみ出しのルールも守られず、管理人も不在のマンションもある。近隣住民の不安に対し、区長として何らかの対応策をお考えか伺う。

実施で、学校間格差のない安全で平等、最善の教育環境を求める。

教育長 普通教室等の快適化工事が終了した後、改修の必要性等を検討した上で、改修内容、時期等に関して学校と協議し、計画化していく。

保育所の待機児童数について

問 認可園に入れない71人中、待機児童は10人と公表された。除外された616人中、どんな保育も受けていない児童は270人いる。入所できなかった全児童を待機児童とすべき。

区長 数の把握については、国の基準に基づき算定している。引き続き一人ひとりの状況把握に努め、保育所入所の際に復職の意思のある方等を含めた数の算定を行っていく。

避難施設と無電柱化

問 誠之小学校の改築について事業が進んでいるが、避難施設としての役割が期待される中で、無電柱化計画は組み込まれているのか伺う。

区長 現在、歩道のない誠之小学校の前面道路を無電柱化する計画はない。今後、「無電柱化推進計画」策定の際には、学校等公共施設の敷地を活用した地上機器の設置の可能性について研究していく。

特別教室・職員室等の快適化について

問 普通教室の快適化工事の経験を生かし、基金を有効に活用し、特別教室・職員室等の快適化工事の途切れの無い

区長 特別教室・職員室等の

日本共産党

金子てるよし

未来

前田くにひろ

未来

品田ひびい

未来

佐藤いつい

未来

森守

橋本直和

委員会活動

常任委員会

6月定例議会の議会期間のほか、4月26日に4常任委員会を、5月14日に総務区民委員会を、5月25日に建設・文教委員会を、それぞれ開催しました。

総務区民

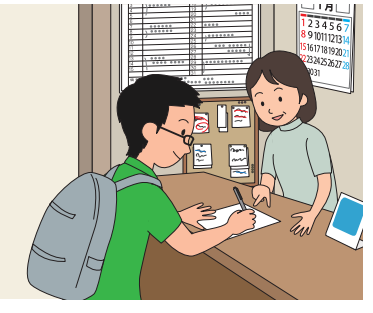
4月26日 報告事項1件
5月14日
6月21日 報告事項5件
報告に対する主な意見等
●「文京区コミュニティバスB1ぐる課題等分析委託報告書」では、運行間隔や時間帯、バス周辺のインフラ、路線や事業性等の課題について、事業効果向上のための提案等が行われている。今後はこの報告を分析し、地域の声に耳を傾け、スピード感を持って検討を進めていくこと。



▲カイザースラウテルン市生徒との交流の様子(平成29年8月)

厚生

4月26日 報告事項6件
6月18日 報告事項6件
報告に対する主な意見等
●文京区旅館業の営業種別等の改正内容については、今回の旅館業法等の改正で、最低客室数の廃止や玄関帳場等の基準が緩和される。周辺環境への影響も懸念される中で、区は、簡易宿所については引き続き玄関帳場等の設置を義務付けており、今定例議会において全議員提出議案で成立した条例(一面参照)と併せて適切に運用することでの効果が期待できる。区民及び事業者への周知を含め、地域の環境を守るため、適正に対応していくこと。

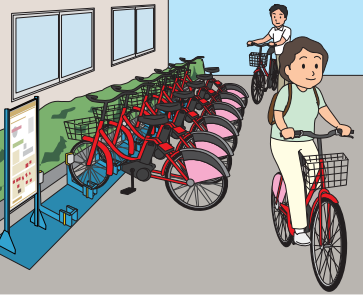


●旧向丘地域活動センター跡地小規模多機能型居宅介護施設等の開設については、高齢者が安心して利用できるように、風呂場の温度設定等の健康面や、提供される食事の安全衛生等にも十分に気を配った事業者の運営を求める。

●は、審査の過程で出された主な意見・要望です。

建設

4月26日 報告事項3件
5月25日 報告事項3件
6月19日 報告事項3件
6月25日
報告に対する主な意見等
●文京区自転車シェアリング事業実証実験の実施状況について、実験で得られたデータや課題を整理し、事業の継続性を十分検証しながら、本格実施につなげていくこと。
また、乗り方やポート以外の場所での駐輪方法など、利用者のマナー向上にも努めていくこと。



●巻石通りの無電柱化整備方針(案)について、第一期工事から第三期工事までの工期が示された。歩道幅員が狭く、無電柱化が難しい区間があるが、随時施工手順の再検討を行うなどにより、バリアフリー化も含めて、全体工期の短縮に努めること。
●耐震改修促進事業に関連して、今般の大阪での地震で、小学生の女児がブロック塀の倒壊により亡くなった事故を受け、学校などの区有施設に

文教

4月26日 報告事項4件
5月25日 報告事項4件
6月14日 報告事項5件
報告に対する主な意見等
●平成31年度使用中学校教科用図書採択については、教科書見本の展示場所が、教育センターと真砂中央図書館である。提供される見本の数が限定され、展示場所を増やせないのであれば、閲覧できる地域が区の東側に偏っているため、今後、小石川地域などの西側でも閲覧できるように検討すること。
●子育て支援に関するニーズ調査については、ニーズを的確に分析して、より具体的に子育て施策に反映していけるよう、子ども宅食プロジェクトとも連携し、子どもの貧困に関する調査項目を検討すること。



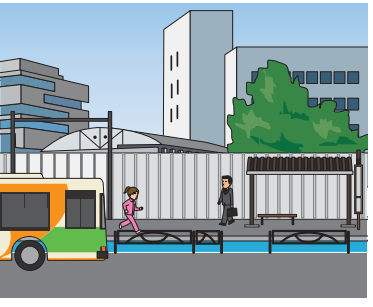
トとも連携し、子どもの貧困に関する調査項目を検討すること。
●待機児童については、今回特に多い1歳児に対し、今後どのように取り組んでいくかを課題と捉え、0・5歳児までの全体のバランスをみながら小規模保育施設の確保を推進すること。
また、今後のニーズ量の算定に当たっては、人口をはじめ様々なデータを詳細に分析し、31年度に向けて施設を含めた計画を推進していくこと。

議会運営委員会

5月14日・25日、6月4日・13日・25日に開会しました。
【主な協議事項】
・議員提出議案について
・30年度議会図書購入計画について

特別委員会

自治制度・行財政システム調査
6月11日 報告事項1件
報告に対する主な意見等
●小日向二丁目目関係財務局小日向住宅跡地について、現在、区では特別養護老人ホームの建設を要望している。今後も国に対し、良好な住環境の保全、土砂災害対策、景観への配慮を行うこと等、この地域の特性を踏まえた要望活



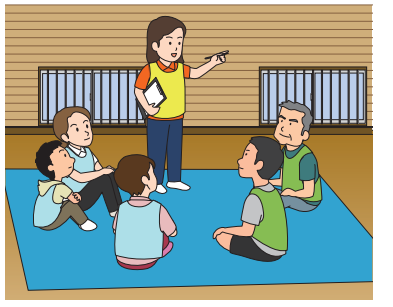
災害対策調査

6月11日 報告事項4件
報告に対する主な意見等
●神田川流域浸水予想区域図の改定等に伴う区の取組については、特に神田川周辺の町会・自治会に対して、きめ細やかな周知を図ること。
また、水害時に安全な避難行動をとれるよう、水害への備えや、情報収集の手段について継続的に周知することで、周辺住民の防災意識の向上を促していくこと。

谷駅前という立地が生かされ、また、区が求める行政需要が公募条件に反映されるよう、引き続き都交通局に対し要望していくこと。

地域振興・まちづくり調査

6月12日 報告事項1件
(1)報告に対する主な意見等
●プレミアム付きお買物券事業等の実施結果については、商店での換金率が大型店での換金率を上回った。今後も、商店と大型店との共存を図りつつ、その中で商店での利用額が増加し、本事業が更なる商店街の活性化に寄与する事業となるよう努めること。
また、昨年度は、お買物券と併せて、区制70周年記念事業商店街クーポンブックを発行した。お買物券と組み合わせることで利用できる特典を付ける等、発行時期に合わせた独自のキャンペーンを実施した店舗では、販売促進等の効果を得ることができた。今後も、このような商店街の活性化につながるような事業を、文京区商店街連合会と協議して実施すること。



地域包括ケアシステム調査

5月14日 報告事項1件
6月12日 報告事項1件
(1)委員会視察
●高齢者あんしん相談センター(富坂及び駒込の2施設)を視察した。高齢者が、いつまでも健やかに住み慣れた地域で安心して生活が続けられるように、介護、福祉、健康、医療など、様々な相談が本人や家族等から寄せられており、実際に受けている多様な相談事例や、日常生活圏域ごとの特性等について聞き取りをし、調査・研究を行った。



また、キットの配備に当たっては、各避難所の特性も考慮し、それぞれの避難所に適した仕様に改めていくこと。
●避難所運営協議会の男女比率は、概ね6対4となっており、避難所運営の責任ある部署への女性参加が進んでいることを評価する。災害時には、女性特有の課題も多くあることから、今後も女性の防災資格取得について、積極的に支援していくこと。

(2)報告に対する主な意見等
●地域包括ケアシステムにおける医療・介護連携については、患者単位他職種チームで連携できる「メディカルケアステーション情報支援ツール(MCS)」を地区医師会が導入しているが、介護関係者の登録数が少ないため、ヘルパーやケアマネジャーも活用しやすいように現場の声を聞いて連携強化を図ること。
また、医療・介護・健康分野のICT利活用に関する国のモデル事業等の動向も見据えながら、全体的なシステムについても研究していくこと。